

レセプトチェッカーLS クラウド版

ORCA 接続操作マニュアル

第1章 インストール編

ソフトウェアのダウンロード	2
インストール	2
ソフトウェアの起動	7

第2章 操作編

レセプトの準備	9
操作方法	9
ログ情報	11

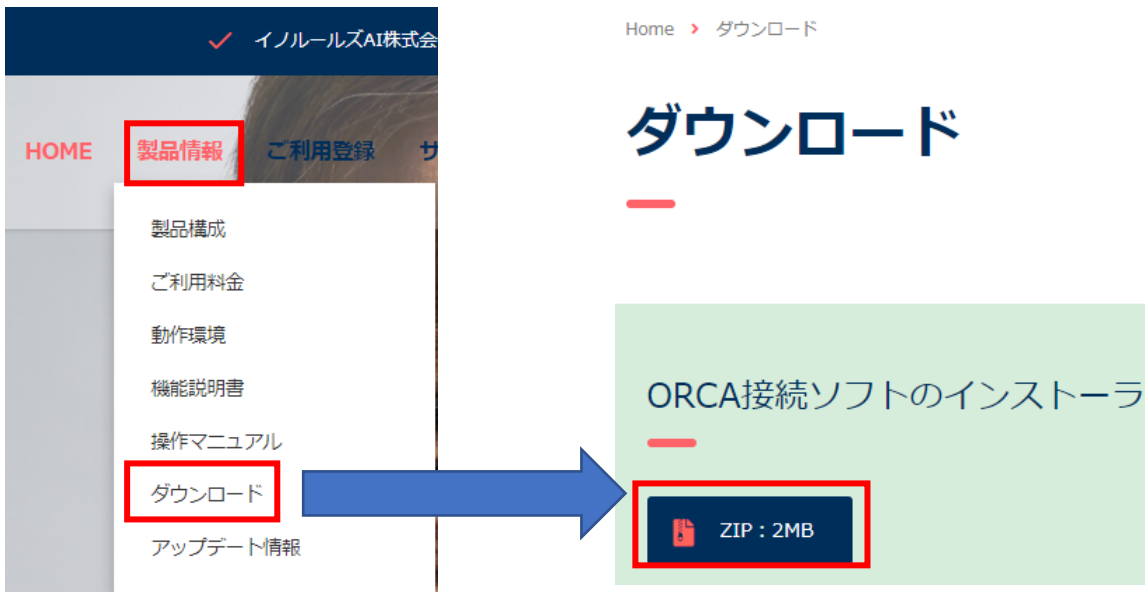
第3章 その他編

ソフトウェアの更新	12
ソフトウェアのアンインストール	12

第1章 インストール編

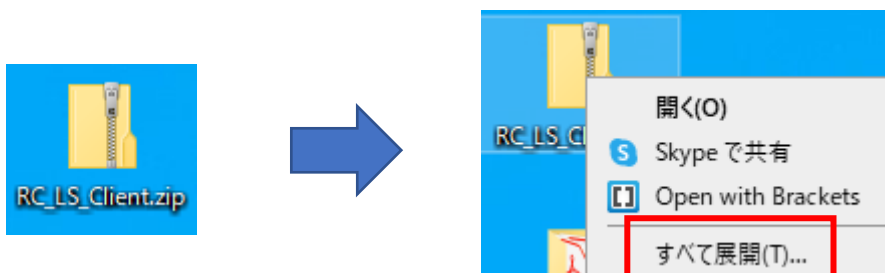
ソフトウェアのダウンロード

レセプトチェッカーLS のサイト (<https://receipt-checker.innorules-ai.com/>) のトップページで「製品情報」→「ダウンロード」をクリックして、「ダウンロード」ページを開きます。「ZIP:2MB」をクリックして「ORCA 接続ソフトのインストーラ」(RC_LS_Client.zip) をダウンロードします。

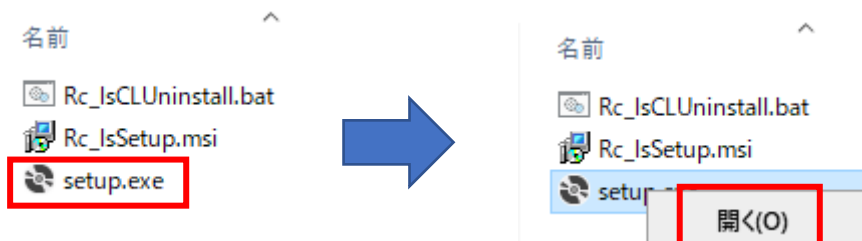


インストール

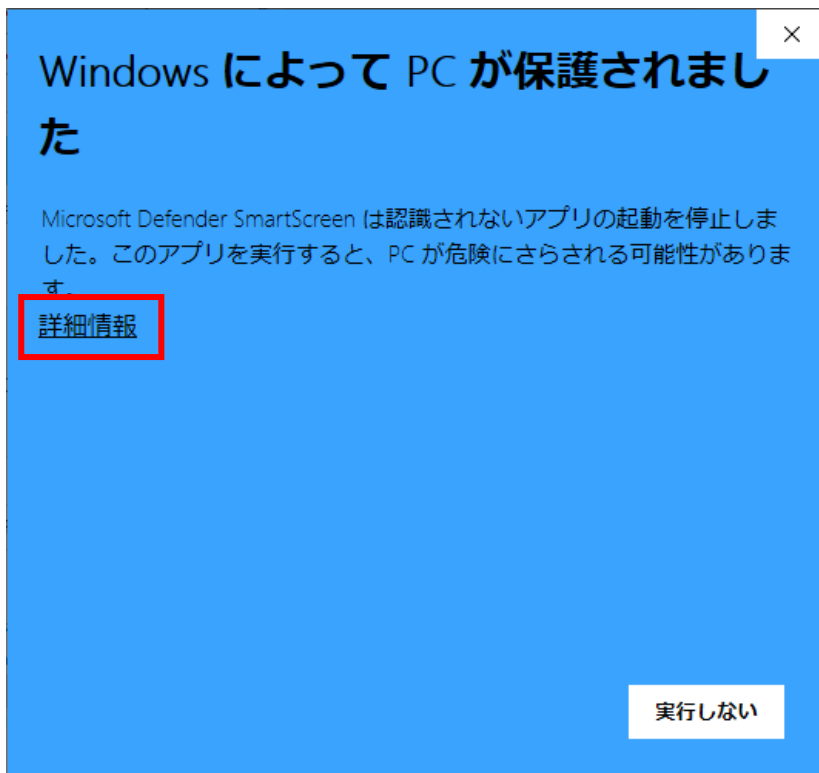
ダウンロードしたファイルを右クリックしてメニューを表示し、「すべて展開」を選択して解凍します。



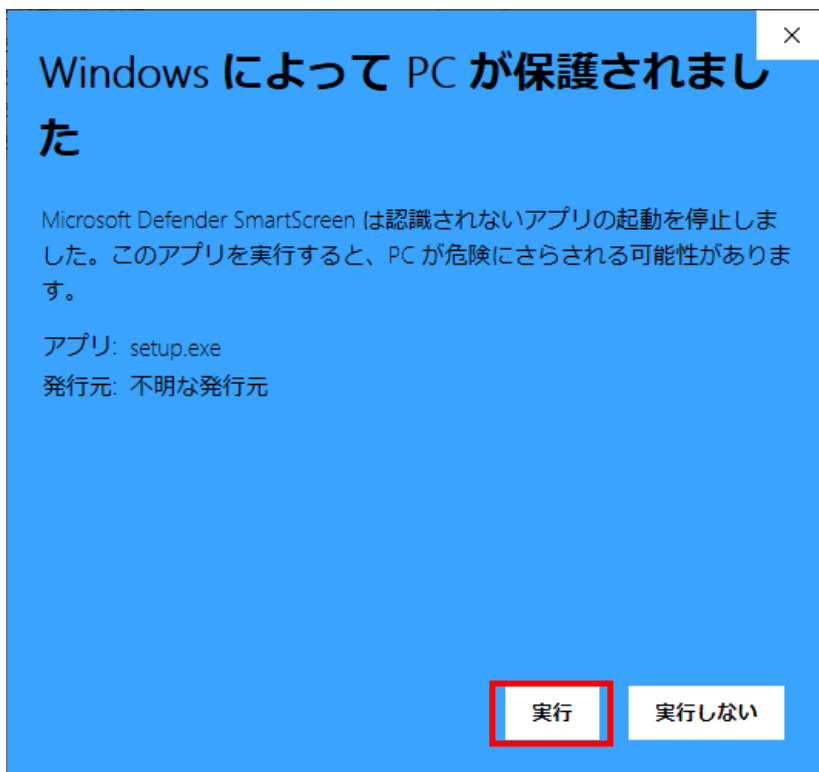
解凍するといくつかのファイルが出来ますので、「setup.exe」をダブルクリックするか、または右クリックして「開く」を選択して実行します。



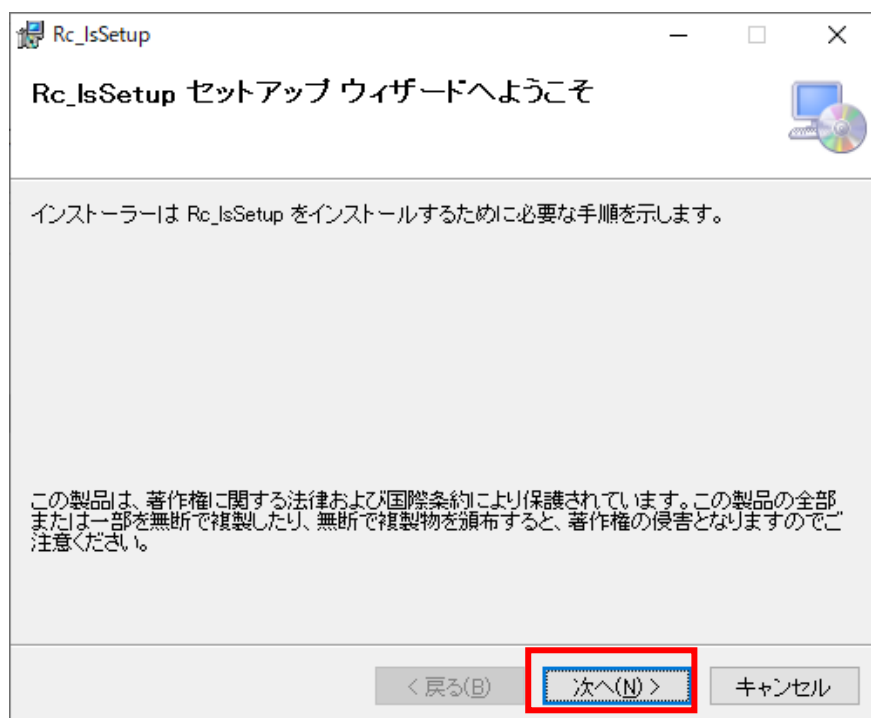
下の画面が表示されたら「詳細情報」をクリックします。



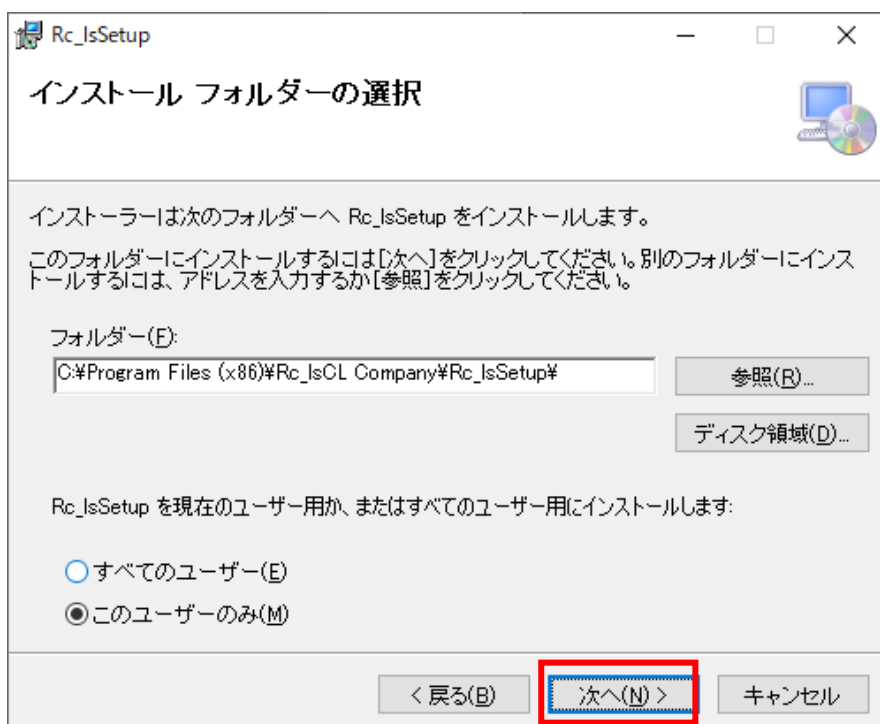
「実行」をクリックします。



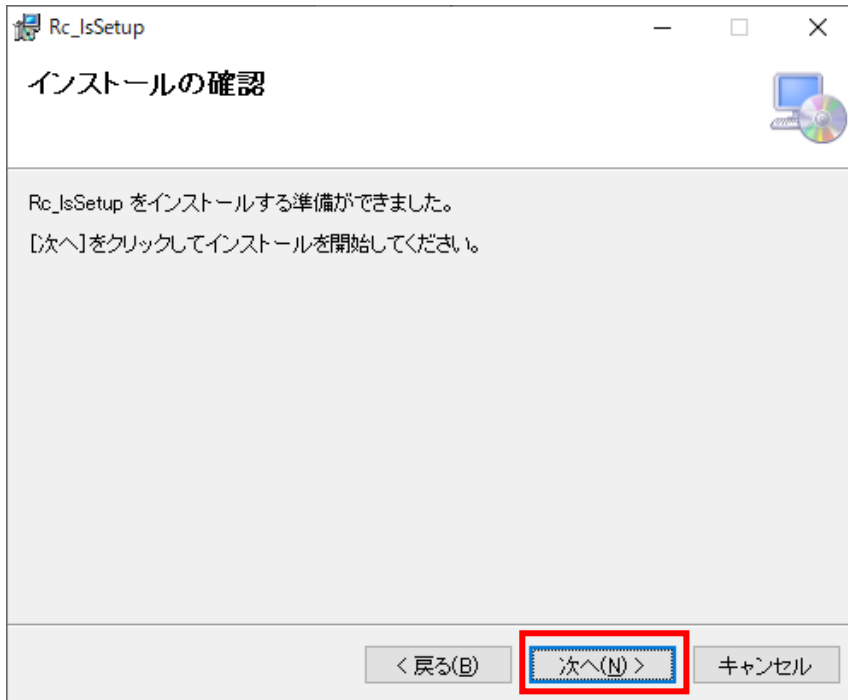
セットアップウィザードの画面が表示され、インストールが始まります。「次へ」をクリックします。



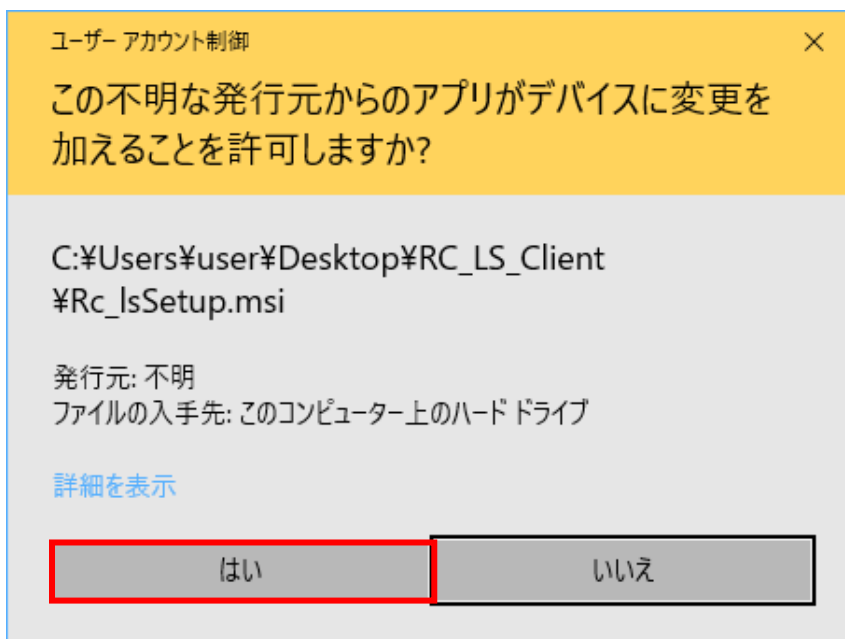
インストールフォルダと「ユーザー」の選択をします。表示されているフォルダで問題ない場合や分からない場合は「次へ」をクリックします。



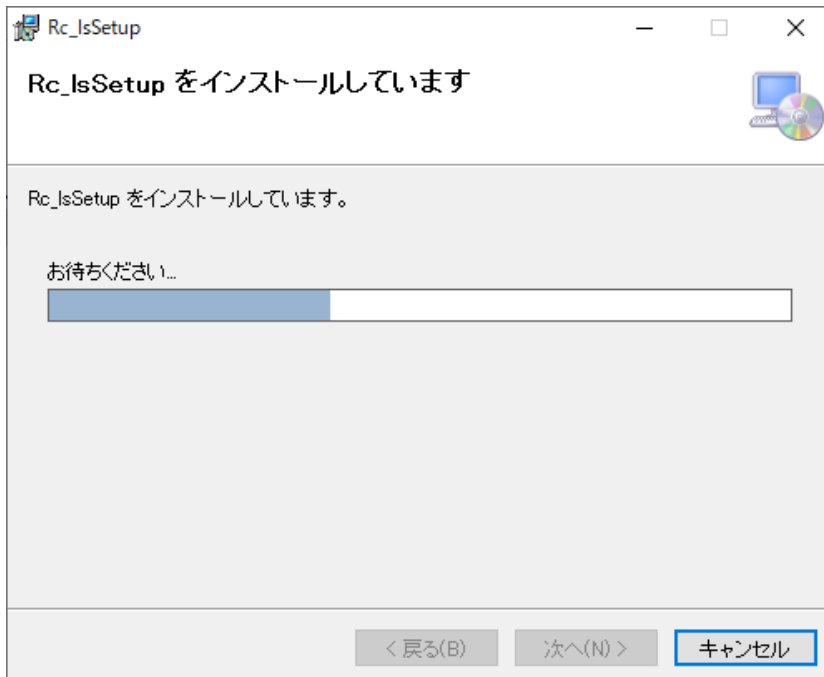
「インストールの確認」画面になりますので、「次へ」をクリックします。



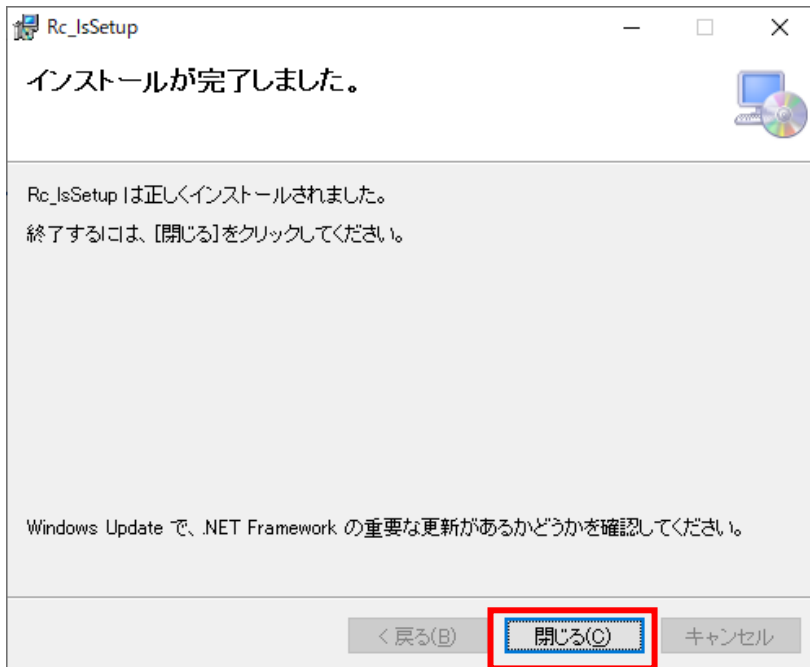
ユーザーアカウント制御の確認画面が出たら「はい」をクリックします。



インストールが開始します。

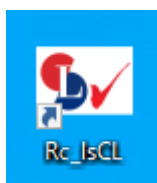


「インストールが完了しました」と表示されたらインストール完了ですので、「閉じる」をクリックします。



ソフトウェアの起動

Rc_IsCL のアイコンをダブルクリックするか、右クリックして「開く」を選択します。



ソフトウェアが起動します。



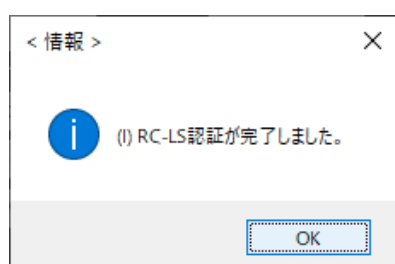
※表示のアドレスポート、点検 CMD、点検 URL は実際とは異なります。

1. 「RC-LS 環境」タブ

①レセプトチェッカーLS サーバーへの接続テスト

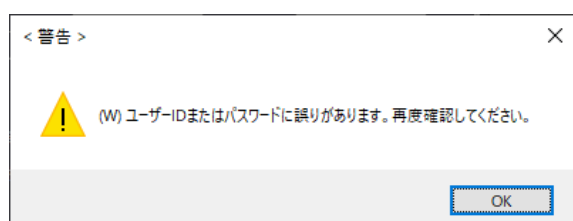
指定の「ユーザーID」、「パスワード」を入力して「テスト」をクリックします。

「RC-LS 認証が完了しました。」と表示されたらテスト成功です。



「設定保存」をクリックして保存します。

次回起動時には「ユーザーID」、「パスワード」が保存されています。



「ユーザーID またはパスワードに誤りがあります」と表示されたら、入力しなおします。

2. 「ORCA 環境」タブ



①ORCA(日医標準レセプトソフト)の設定

「ORCA 環境」タブをクリックして切り替えます。

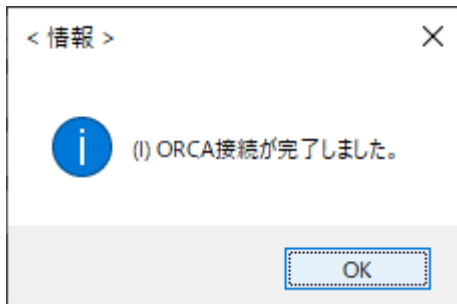
「サーバーIP」に ORCA の IP アドレス、「DB User」に ORCA データベースに接続するためのユーザーID、「DB Pass」に同パスワード、DB Name に同データベース名をそれぞれ入力します。

※分からない場合は ORCA サポート事業所にお問い合わせください。

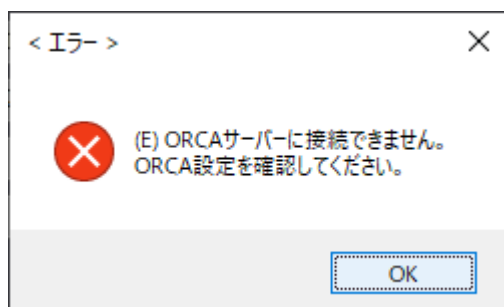
②接続テスト

①で入力した内容で「テスト」をクリックして接続できるか確認します。

「ORCA 接続が完了しました」と表示されたらテスト成功です。



「設定保存」をクリックして保存します。次回起動時には「ORCA 環境」が保存されています。



「ORCA サーバーに接続できません」と表示されたら、入力しなおします。

第2章 操作編

レセプトの準備

ORCA(日医標準レセプトソフト)の電子レセプトを取り込むには、ORCA でレセプト電算データが作成されていることが前提となります。

ORCAの「業務メニュー」→「42 明細書作成」において、チェックする当月分のレセプトが作成されているか確認後、操作を行ってください。

※レセプト電算データが作成されていない場合は「データなし」と判断されます。

操作方法

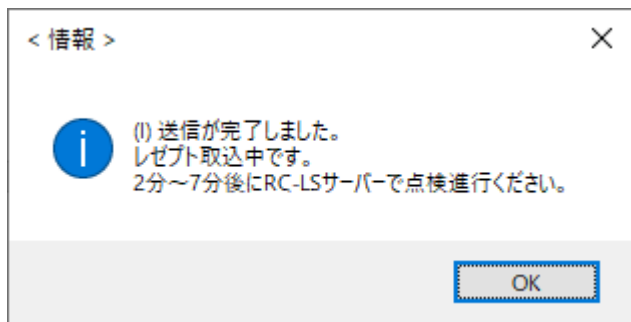
①ORCA サーバーへの接続

The screenshot shows a dialog box titled "設定" (Settings) with a close button (X) in the top right. It has two tabs: "RC-LS 環境" and "ORCA 環境", with "ORCA 環境" selected. The version number "2.0.0.4" is displayed in the top right. The dialog contains several input fields: "ユーザーID" (User ID) and "パスワード" (Password) are empty; "アドレス" (Address) is "owl1.owl-checker.com" and "ポート" (Port) is "8080"; "点検CMD" (Check Command) is "chrome.exe"; and "点検URL" (Check URL) is "owlstart.owl-checker.com". There is a "テスト" (Test) button at the bottom right. On the right side of the dialog, there are two buttons: "接続" (Connect) and "設定保存" (Save Settings), both highlighted with a red border.

「RC-LS 環境」、「ORCA 環境」のテストがそれぞれ問題なければ、「接続」をクリックします。下の画面に切り替わるので診療年月を入力し、「社保」、「国保」、「後期高齢者」のいずれかにチェックを入れて「送信」をクリックします。

The screenshot shows a dialog box titled "レセ電作成と送信" (Receipt Creation and Transmission) with a close button (X) in the top right. It displays "診療年月" (Treatment Year/Month) as "2021" year and "08" month. The version number "2.0.0.4" is in the top right. There are three radio buttons for insurance types: "社保" (Social Security), "国保" (National Health Insurance), and "後期高齢者" (Late Elderly), with "社保" selected. A "送信" (Send) button is highlighted with a red border. Other buttons include "点検Call" (Check Call) and "クリア" (Clear). A message at the bottom says "送信する前にorca内でデータを作成してください。" (Please create data in orca before sending).

「送信」が完了すると下図のメッセージが表示されます。

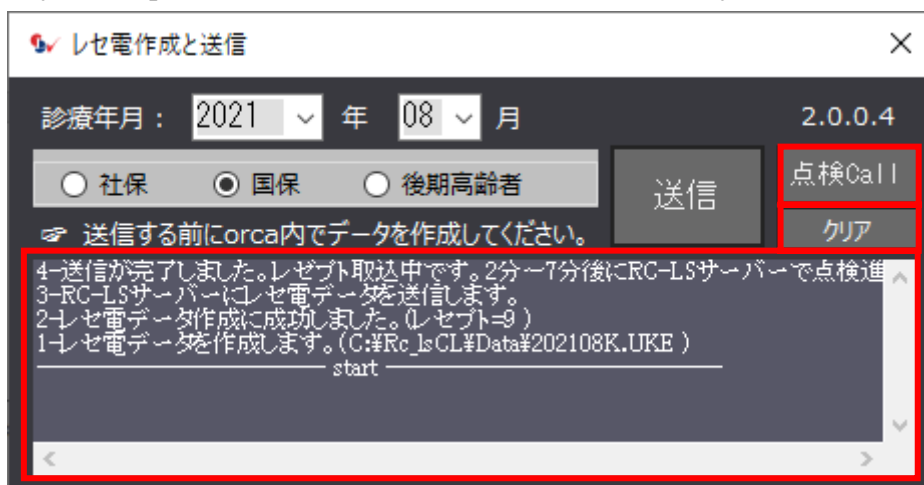


ORCA の当該の電子レセプトが作成され、レセプトチェッカーLS サーバーに送信されます。
送信されると自動的にサーバーに取り込まれます。

2分から7分経過後、レセプトチェッカーLS サーバーで点検を行います。

画面上にも下段にログが表示されています。

「点検 Call」をクリックするとブラウザが起動し「レセプトチェッカーLS」のログイン画面が表示されます。
「クリア」をクリックすると下段のログが消去されます。



②ソフトウェアの終了

×印をクリックすると終了します。



ログ情報

ソフトウェアをインストールするとインストール先(ローカルディスク C またはユーザー指定先)に Rc_IsCL というフォルダが作成されます。このフォルダ内に Data と Log フォルダが作成され、Data フォルダには電子レセプトファイル、Log フォルダにはログファイルが作成されます。

Data フォルダ内の電子レセプトファイルでサーバーにアップされた電子レセプトの内容が確認できます。

また、ログファイルは通常使用することはありませんが、動作が不安定な場合、原因究明のためサポートから Log ファイルの確認をお願いすることがあります。

第3章 その他編

ソフトウェアの更新

ソフトウェアの現在のバージョンは 2.0.0.4 ですが、最新版が提供されるとバージョンがアップします。ソフトウェアの更新(バージョンアップ)を行うには、アンインストールした後、再度インストールします。

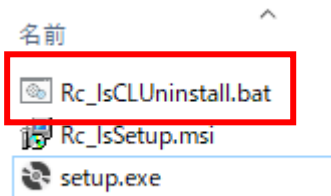
- ①アンインストール方法は「ソフトウェアのアンインストール」を参照してください。
- ②最新版のインストーラ(RC_LS_Client.zip)をダウンロードします。
- ③「setup.exe」を実行します。

※最初の設定は不要です。

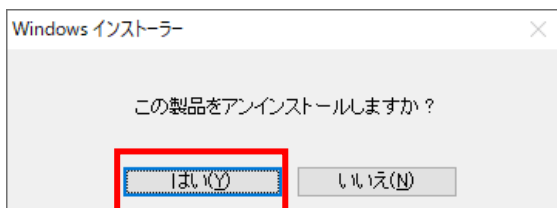
詳しくは、第1章のインストールをご確認ください。

ソフトウェアのアンインストール

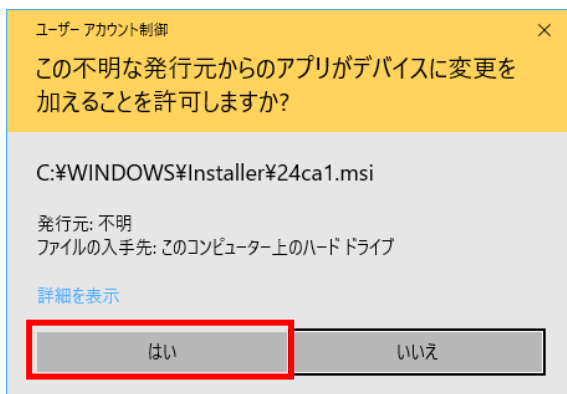
インストーラの一覧から Rc_IsCLUninstall.bat を実行します。



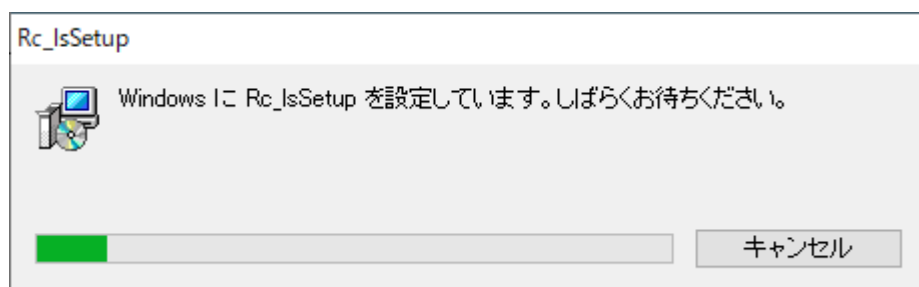
Windows インストーラーが表示されますので、「はい」をクリックします。



ユーザーアカウント制御の確認画面が出たら「はい」をクリックします



アンインストールの進行メッセージが終了したらアンインストールは完了です。



注：レセプトチェッカーによる判定の結果生じた返戻、減点、査定につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

レセプトチェッカーLS クラウド版

—ORCA接続操作マニュアル—

2023年2月1日

■レセプトチェッカーLS

- 開発・販売 DX CARE株式会社
- 医学監修 長崎県保険医協会

■お問い合わせ

DX Care DX CARE株式会社

サポートデスク

〒169-0072 東京都新宿区大久保2丁目2-12 VORT 2F

 0120-734-984 FAX : 03-6821-0209

E-mail : rc-support@dx-care.com

URL : <https://dx-care.com/>